柳井日日新聞
発行所 柳井市金屋区436 〒742-0022
㈱柳井日日新聞社
編集発行人 友座 尚
電話 0820-22-0758
FAX 0820-22-2775
購読料1ヶ月1,400円（郵送料100円増）
振替口座01550-3-005438
《火・木・土曜日発行》

新たに4商品1施設を認証

柳井ブランド第2次 合計1件、柳井の宝物を全国へPR

「柳井市地域ブランド」（通称・柳井ブランド）の第2次認証式が5日、市役所で行われ、5事業所（4商品、1施設）に認証書が授与された。認証期間は平成27年3月31日までの3年間。

市では昨年1月に、特産品や文化財など地元の優れた地域資源を地域ブランドとして認証し、その販売を支援するとともに、広く情報発信することで観光客誘致を促し、地域経済の活性化を図ろうと、地域ブランド認証事業をスタート。地域ブランド名を「きんさい柳井」に、ブランドメッセージを「金魚ちょうちん映ゆる 白壁の町 瀬戸内 柳井」とし、8月には第一次の認証26件（商品12品、地域資源14品）を決定。

今回の第2次分には、申請4件、推薦1件あり、2月14日に協議会内に設置した認証審査会で応募のあった5件すべての認証を決めた。1、2次合わせた認証は31件となった。

第2次で認証したのは、▼㈱まつもと（松本正社長）＝市内中央2丁目＝の「柳井じねんじょカレー」（1箱525円）▼㈲木阪賞文堂（木阪泰之社長）＝市内中央3丁目＝の「金魚ちょうちんリングノート」（1冊315円～367円、3サイズ）▼㈱自然生家（義満夏那子社長）＝市内古開作＝の「特選天然種 自然署とろろ小町」（1袋560円、100グラム）▼政田自然農園㈱（政田寛社長）＝市内柳井＝の「自然薯入り手延べそうめん 柳の糸」（1箱525円）▼やまぐちフラワーランド（市内新庄）の5件

この日の式には、認証を受けた5件のうち、4事業所の関係者が出席し、協議会長の井原健太郎市長から認証書が手渡された。

井原市長は「柳井ブランドは、柳井の優れた財産、宝物を市外県外、首都圏に向けて発信させるとともに販売を拡大し、多くの人に柳井に訪れてもらい、地域を元気にすることである。今年は岩国錦帯橋空港の開港もあり、この認証をきっかけに柳井ブランドを大いに活用してほしい」とあいさつした。

市では今後、柳井ブランドのポスターやリーフレットを作成し、関係先などに配布するほか、ホームページなどを充実させてPRしていくという。

すでに認証されている第1次商品などは次の通り。

◎クレバー・パイプで栽培した自然薯（政田自然農園）◎自然薯（農事組合法人やまぐち自然薯生産組合）◎三角餅（藤坂屋本店）◎金魚最中（あさひ製菓）◎月でひろった卵（同）◎鳩子の海（同）◎翁あめ（ひがしや菓子店）◎橘香酢（柳井市生活改善実行グループ連絡協議会大畠特産加工開発部）◎甘露しょうゆ（佐川醤油）◎甘露醤油（重枝醤油醸造場）◎甘露ソフトクリーム（茜工房）◎柳井縞（柳井縞の会）◎余田臥龍梅◎幕末勤王僧月性関連史跡◎柳井まつり◎柳井金魚ちょうちん祭り◎伊陸天神祭◎日積八朔大踊り◎阿月神明祭◎般若姫伝説◎大畠瀬戸の真鯛◎金魚ちょうちん◎果子乃季あじさい園◎琴名水◎古市・金屋伝統的建造物群保存地区（白壁の町並み）

（写真は柳井ブランドの第2次認証を受けた事業所の関係者）

テーマは「ストレスとうつ」

3月24日 アクティブ柳井 柳井医師会第1回市民公開講座

自殺予防クイズや医学講演など

柳井医師会主催の「第11回市民公開講座～気づいていますか？心のサイン～」が3月24日（土）、柳井市のアクティブやないで開かれる。入場無料。午後2時から同4時まで。柳井健康福祉センターと柳井地域職域連携推進協議会の共催。

今回は、「ストレスと鬱（うつ）」をテーマに開催。市民にストレスと鬱病についての知識や理解を深めてもらい、解決の一助にしてもらおうというもの。

当日は、午後2時から、柳井健康福祉センターコーナーとして、「こころの健康と自殺予防クイズ」とDVD上映「こころのサインに気づいたら～悩んでいる人にあなたができること～」がある。

同2時30分からは、増本クリニックの増本茂樹院長が「ストレスについて」を演題に、同3時15分からは、恵愛会柳井病院の中岡清人院長が「うつ病について」を演題に講演する。講演後には質疑応答もある。

また、会場フロアでは、自殺予防普及啓発のパネル展示も行われる。

主催者では、「現代社会は、ありとあらゆるストレスに包まれている。そして、私たちは、それらとの闘い方を学ばないと、それぞれの発散の仕方を学ばないと、多くの教育者やメディアが、三浦

災害時の情報交換を緊密に

中国地方整備局 周防大島町との協定を締結

（写真は協定書を交わし、握手する椎木町長と池田所長＝右＝）

県内で唯一、東南海・南海地震防災対策推進地域の指定を受けている周防大島町は1日、国土交通省中国地方整備局と「災害時における情報交換に関する協定」を締結した。

この日は、町役場であった調印式では、椎木巧町長と山口河川国道事務所の池田憲二所長が協定書に調印した。

調印後、椎木町長は「協定締結で災害発生時には、初動段階からの的確な情報把握が円滑な応急対策の実施につながり、国土交通省の専門的知識を有した職員を派遣していただくことで、より効果的な応急対策が可能になるものと確信している」と述べた。

池田所長は「周防大島町や管内市町村に災害が発生した場合、東日本支援の経験を生かし、人材や資機材などを派遣するなどして、全力で支援していきたい」と戸田和彦・整備局長のメッセージを読み上げた。

この協定は、災害発生時などの初動段階から、同整備局または同事務所と市町村が緊密な情報交換が行えるよう相互に必要な体制を整えるとともに、災害発生時などの応急対策がより一層迅速かつ円滑に実施しようと、東日本大震災を教訓に昨年6月から中国地方の市町村と締結を始めている。

周防大島町は県内で15番目の締結となった。

今回の協定締結で、災害発生時に情報連絡員を派遣し、情報交換を行うとともに、整備局が所管する派遣隊や特殊車両を現地に派遣できるという。さらに平常時は災害対策訓練などで交流を深め、連携を図っていくという。

3・3%増の138億8800万円

周防大島町 24年度予算案 県内初、町の福祉事務所開設

周防大島町の椎木巧町長は1日、平成24年度当初予算案を発表した。

予算編成においては、地域の活性化を図り、住民生活に密着した事業の更なる推進のため、県内初となる町による福祉事務所を開設し、健康診断、特定健診の受診率向上を始めとする「健康づくりの推進」、東日本大震災等の教訓を踏まえた実効性のある自主防災組織の育成などの「防災対策の充実」、産業振興、地域活性化、空き家対策などを総合的に推進するための「定住促進事業の推進」の3つの事業を重点課題とし、「幸せに暮らせる町づくり」の実現に向けた予算編成となっている。

一般会計は、2年連続プラスとなる138億8800万円で、前年度当初比3・3%増（4億3800万円増）となった。特別会計は、前年度当初比で5・0%増で、一般会計と特別会計を合わせた合計は229億8550万円の3・9%増となった。

歳入のうち、町税は、0・3%増の13億1925万1000円。地方交付税は、0・4%減の80億8000万円。米軍再編交付金は前年度並の約1億3169万2000円を見込んでいる。

歳出は、人件費が1・4%減の22億7274万1000円。公債費が3・8%減の23億7172万9000円、普通建設事業費が5・5%増の15億4019万4000円となっている。新規事業は18件。

主要事業（幸せに暮らせる町づくりのために）は次の通り。

▼ちびっ子医療費助成事業（1607万3000円）継続▼読み聞かせサポート事業（52万9000円）継続▼子育て支援センター事業（1350万円）拡充▼私立保育所施設整備事業（800万円）新規▼子ども手当事業（1億6919万7000円）継続▼特定不妊治療費助成事業（45万円）継続▼子宮頸がんワクチン等接種事業（885万4000円）継続▼小中学校校舎等耐震化事業（4億4493万3000円）継続▼外国青年英語指導事業（884万1000円）拡充▼新規就農者確保事業（1230万円）拡充▼やまぐちフラワーランド（市内新庄）の5件

この日の式には、認証を受けた5件のうち、4事業所の関係者が出席し、協議会長の井原健太郎市長から認証書が手渡された。

井原市長は「柳井ブランドは、柳井の優れた財産、宝物を市外県外、首都圏に向けて発信させるとともに販売を拡大し、多くの人に柳井に訪れてもらい、地域を元気にすることである。今年は岩国錦帯橋空港の開港もあり、この認証をきっかけに柳井ブランドを大いに活用してほしい」とあいさつした。

市では今後、柳井ブランドのポスターやリーフレットを作成し、関係先などに配布するほか、ホームページなどを充実させてPRしていくという。

すでに認証されている第1次商品などは次の通り。

◎クレバー・パイプで栽培した自然薯（政田自然農園）◎自然薯（農事組合法人やまぐち自然薯生産組合）◎三角餅（藤坂屋本店）◎金魚最中（あさひ製菓）◎月でひろった卵（同）◎鳩子の海（同）◎翁あめ（ひがしや菓子店）◎橘香酢（柳井市生活改善実行グループ連絡協議会大畠特産加工開発部）◎甘露しょうゆ（佐川醤油）◎甘露醤油（重枝醤油醸造場）◎甘露ソフトクリーム（茜工房）◎柳井縞（柳井縞の会）◎余田臥龍梅◎幕末勤王僧月性関連史跡◎柳井まつり◎柳井金魚ちょうちん祭り◎伊陸天神祭◎日積八朔大踊り◎阿月神明祭◎般若姫伝説◎大畠瀬戸の真鯛◎金魚ちょうちん◎果子乃季あじさい園◎琴名水◎古市・金屋伝統的建造物群保存地区（白壁の町並み）

（写真は柳井ブランドの第2次認証を受けた事業所の関係者）

月でひろった卵
まあるいたまご
きいろいたまご
ふんわりふわふわ
かわいいたまご
ふしぎなふしぎな
たまごのお菓子
月でひろった
ふしぎな卵
水と緑とお菓子 果子乃季
柳井市大字柳井5275
Phone.0820-22-0757

柳井市人口・世帯数（2月末現在）
世帯数 16,031（−23）
人口 34,996人
男性 16,316人
女性 18,680人
（前月比 −38人）
外国人 130人